



F-T スクール体験記③宮沢地区～芭蕉になって山刀伐越え～

F-T スクールをたどる3回目は、宮沢地区。当時の芭蕉の服装をまとい、芭蕉の気持ちになって山刀伐峠を越える活動です。頂上では、芭蕉も驚きの句を作ることができたかな？



- 芭蕉になりきって山刀伐峠を登りました。昔は、山賊と会わないようにするために花火をあげていたようですが、今回は特別にその花火をあげてもらいました。急な坂を何度も何度も登っていくと道が開け、宮城県からの観光客と出会いました。やがて、頂上に着き、俳句をつくりました。下る途中で、担当の人も「珍しい」と言う大きなキノコを見ることができました。また、F Tスクールに参加したいです。【福原小・5年 渡辺陽太さん】
- 宮沢公民館で、帽子をかぶり羽織を着て芭蕉さんの格好に着替えました。山刀伐峠は、「なたぎり」というかぶり物の名前に由来すると知りました。急な方から登りました。真太郎君のじいちゃんから芭蕉さんが来た時からある400年くらい前の木を見せてもらい「よく400年も立っていたな」とびっくりしました。頂上では、感想を「5・7・5」に表現しました。下りはゆるやかな方を行きました。このとき初めて紫と黄色のキノコを見ました。「山刀伐峠」を漢字で書けるようになってほしい」という担当の方からのお願いがありましたが、もう漢字で書けます。334年前は道も整備されておらず、山ぞくもいたということで、芭蕉さんたちは「すごい」と思いました。【宮沢小・6年 菅野優心さん】
- 宮沢地区では、芭蕉の服を着て山刀伐峠を登山しました。お城山よりも急な坂道で、高く足を上げながら進まないといけなかったのが、きつかったです。でも、他の学校の人たちと協力しながら登山できました。お城山と似ているところもあり、木が多かったりキノコが生えていたりして「自然だな」と思いました。風の音しかせず、鳥の鳴き声も聞こえない山でした。【常盤小・5年 梶川碧心さん】
- 僕は、宮沢地区で山刀伐峠を登る体験をしました。昔は山刀伐峠には山ぞくがいたそうです。とてもおどろきました。道を歩き始めると、道はとても細くて急ですべる道だったので、みんなでがんばってのぼりました。上からはすごい絶景で、ぼくたちが住んでいる町が見えました。頂上では俳句を作りました。俳句を作るのは難しくて、松尾芭蕉はすごいなど実感しました。今日は本当に最高でした。

【尾花沢小・6年 沼澤明希さん】

【担当】尾花沢市教育委員会こども教育課
教育指導室長 工藤 雅史
TEL 23-3330